

# KOKUFU NEWS

国府高校だより (Vol.21)

【インターネットのホームページ】 <http://www.kumamotokokufu-h.ed.jp/>

## Vol.58

(通巻58号)

編集発行  
熊本国府高等学校  
企画広報部  
熊本市国府2丁目15番1号  
TEL(096)366-1276  
FAX(096)364-8544  
テレホンサービス(096)366-3000

# 節目を超えて！ 更なる飛躍を...



校長 石川 博敏

南欧の建物を思わせるオレンジ色の屋根、白色の壁が初夏の陽射しに燦々と映える本校前庭玄關脇に、二つの胸像が建っている。それぞれの台座には、戦時下のもと大変厳しい環境の中にあつて学校創設に奔走されたお二人の崇高な教育理念、さらには本校建学の精神等がしっかりと刻まれている。

一つは、熊本国府高等学校の原点である熊本女子商業学校の設立に尽力された中山造酒夫初代理事長の胸像である。

中山造酒夫先生は、熊本商工会議所の会頭の職にあられる折、熊本経済界の発展を願う立場の中で、女性の実務教育こそが国力の消長にも繋がるという強い信念から、商工会議所内において女性の職業教育に熱心に取り組まれたということである。このことが昭和十六年、いよいよ戦時色が濃くなつていく世相の中であつたが、商工会議所から分離独立した実業学校令に基づき本県最初の「熊本女子商業学校」の創設と発展をみたのである。

当時、本県においては県立の商業学校が一枚あるのみであり、全国でも極めて希なことであつたとされている。そして戦後の学制改革によつて校名が「熊本女子商業高等学校」となり、以来半世紀にわたつて本県後期中等教育並びに職業教育の拡大充実に多大の役割を果たし今日

に至る。

なお、中山造酒夫先生は戦中、戦後と物心両面において不安定な世相の中で、設立から二十二年間にわたり経営の要としての理事長を務められた。

二つ目は、初代校長、早坂留平治先生の胸像である。先生は初代理事長と共に学校創設に奔走された後、既に当時、ゆうに六十歳を超えておられたが、永年にわたつて培つてこられた教育経験を活かされ大戦の最中、さらに戦後の窮乏の中をくぐり抜けられ、実に二十五年間にわたり学校運営に当たられたのである。

先生の「人間全体を正しく成長させる全人教育を基盤として、身体的、情動的、知性的、社会的四面の調和的発達を遂げしめることこそが、新しい日本の建



初代理事長 中山造酒夫先生

設の基礎となるべきもの」という固い信念は、他の追従を許さないものであつたということである。

それぞれの胸像の眼差しは、日々正門をくぐる生徒諸君並びに私たち職員に対して、時を超えて本校建学の精神を語りかけていたに違いない。

さて、平成十七年度も新入生四百四十四名を迎え、新学期当初の過密な諸行事も順調に進んでいる。去る五月十四日には初夏の爽やかな空気のなか、江津湖周辺遊歩道から第二空港線を通

る約三十キロのコースで行われた本校伝統行事である強歩会では、参加生徒の全員が清々しい汗を流しながら無事に完歩を果たし、今日の国府生の意気盛んな姿を示してくれた。



初代校長 早坂留平治先生

高校生の一大イベントである県高等学校総合文化祭及び県高等学校総合体育大会には、本校生もそれぞれに多数参加した。

総文においては、開会の前日に実施された吹奏楽や郷土芸能等のパレードの中で本校のバントワリント部が街ゆく人に鮮やかなバント演技を披露したところである。さらには将棋部門で出場した二年生男子が、個人戦で昨年に続いて優勝を果たした。このバントワリント部と将棋部門優勝者は八月に青森県で開催される全国高等学校総合文化祭に本県代表として出場することになった。

一方、高校総体には男女合わせて二百名が十七競技に参加し、

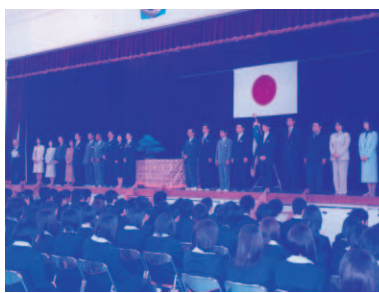


式辞を述べる石川校長

優勝種目数こそ昨年より一種目少ないが、団体競技優勝二、準優勝二の素晴らしい活躍を示してくれた。殊に、男女ハンドボール決勝戦はそれぞれにライバル校と激しく競い、本校が終盤に大逆転するというドラマチックな展開となり、応援に駆けつけた生徒諸君や保護者、職員にこれに勝るものはない感動を与えてくれた。

また、陸上競技でも長距離種目等で優勝及び入賞があり、さらには準優勝ではあつたがサッカー及び女子バスケの優勝校との互角の戦いなど、「熊本国府魂」を随所で示してくれた高校総体であつたと思う。

本校は男女共学制を導入して早十年の節目を超えた。今日の活気を糧として、生徒・職員一丸となつて更なる飛躍を期したいものである。



新入生の担任紹介

### 平成17年度の入学者数

商業科	226(110)
情報処理科	74(55)
普通科	144(105)
合計	計444(270)

( )は男子

## 熊本国府高校に入学して 全国レベルを目指して

普通科一年一組 藤原 みなみ(菊・菊陽中出身)

四月八日、私は熊本国府高校生として、新たなスタートラインに立ちました。これから先、少しずつでも努力し前進するために、充実した高校生活三年間を送らなければいけないと強く思っています。

しかし、入学して早一ヶ月、勉強と部活の両立は思った以上に大変なところがあります。やらなければならないことがたくさんあり、毎日が時間との闘いです。一日一日の限られた時間を有効に使うことが今の私の課題であると思います。

高校生活は、楽しいばかりではなく、いろんな場面で悩まながら成長していかなければいけません。入学当初、私は二つの目標を持っていました。その一つは、部活動で熊本国府高校の一員として全国レベルを目指したいということです。そのためには部活動においての人間関係

### 部活と勉強の両立をめざして

商業科一年二組 上田 恭平(下・下益城南中出身)

熊本国府高校に入学して約一ヶ月がたとうとしています。初めて自分のクラスに入った時は、知らない人ばかりでとまどいがありました。それでも自分からも声をかけ、緊張がとれるにつれて少しずつみんなと仲良くなつていきました。僕は、このクラスでもっと友達を増やし高

校生活を充実させたいと思います。また、僕には、二つの目標があります。その一つは部活でレギュラーになり、優勝することです。中学の頃に比べ、練習時間がハンパではありません。今までの数倍の厳しい練習です。しかし、先輩たちはこの練習に耐えてきたからこそ今のすばらしい成績を残せたのだと思うと、僕も負けないくらい努力し、先輩たちと同じように、熊本国府



入学式で宣誓する藤原さん



対面式で挨拶する上田君



# 星子校長先生 退任

## 八年を省みて

### 第六代校長 星子 孝之

平成九年四月、歴史ある本校に、思い新たに赴任した。本校は、平成六・七年度学校改革を行い、校名を変更、普通科設置、男女共学が施行されていた。

赴任した平成九年度は、全学年男女共学になった年であり、まず男女共学を成功させ、新設した普通科の育成に力を注がねばならないと考えた。

男女共学については、男女数を凡そ半々としそれを維持すること、実績のある女子の教育活動に加えて男子の教育活動が実績を挙げることが出来るようにすること、特に関心ある体育部の育成が大切だと考えた。

男女比は、近年、男子四十五%、女子五十五%で推移し、そして更に平成十七年度当初、男子五十二%、女子四十九%となり、男女共学はこの十年間でほぼ定着した感がある。また、男子の活躍も目覚ましいものがあり、強化してきたはずの部も全国大会に駒を進めた。特に、サッカーは平成十一年全国選手権大会ベスト八、ハンドボール男子は平成十三年全国選手権大会三位、陸上男子は平成十六年全国駅伝大会十四位、バスケット男子は平成十二年全国選手権大会初出場以来、全国大会の常連。いずれの部も注目を集めている。

勿論、女子の部も活躍。陸上女子は平成十四年国民体育大会少年女子砲丸投げ優勝、平成十三年全国総体ではバスケット女子が準優勝、ソフトボール女子は三位、ハンドボール女子は平成十五年・十六年全国総体でいずれも三位と輝いている。普通科は、志願者の増加等を考え平成十年度から一学年四学級となり現在に至っている。ほとんどの生徒が進学を希望しているので進学指導に力をいれ、熊本学園大をトップに筑波大、広島大、熊本大等に進学している。年間を通じての課外授業、長期休暇中の学習合宿などは卒業生の懐かしい思い出になっていると思う。

在任八年の教育一端を書き述べたが、教育方法の工夫、礼法教育の充実、実務教育の奨励、国際理解教育、教師の研鑽などにも心を尽くすことができた。

本校教育にご理解をいただき、ご尽力ご指導ご支援を賜りました方々に、心から感謝申し上げます。

さて、本校の建学の精神が目指すものは、全人教育と実学教育であり、これが本校教育の根拠である。一方、高校進学率は九八%、高校は普通化し多様な生徒が在学している。また、少子高齢化、情報化、国際化の進展等は、今後の高校教育に大きな影響を与えるものと思う。時代の変化とともに教育の改革が求められており、本校の発展を心から念じた。



退任式で生徒代表から花束を贈られる前星子校長先生

## 第33回 県高校総体

### 男女ハンドボール部

## アベック優勝



女子ハンドボール部 3年連続24度目



男子ハンドボール部 2年連続3度目



堂々と入場行進する本校選手団



サッカー部



女子バスケットボール部



1500m、5000mで優勝した塚本祥也君(中央)

## 初の都大路を走る!

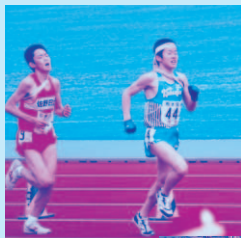
### 第55回 男子 全国高校駅伝 14位

平成16年12月26日 2時間6分30秒

男子陸上部が熊本県高校駅伝大会で優勝し全国大会に出場。夢の都大路を力走しました。初出場ながら、14位(2時間6分30秒)と大健闘。後援会・保護者・本校の先生方が多数かけつけ、声援を送りました。

#### 出場した選手名

- 1区 岩見和明 (3年) (下・小川中出身)
- 2区 葦田広生 (3年) (熊・出水中出身)
- 3区 後藤孝光 (3年) (阿・白水出身)
- 4区 塚本祥也 (2年) (阿・小国中出身)
- 5区 栗原 巧 (1年) (鹿・米野岳中出身)
- 6区 福山真魚 (2年) (阿・西原中出身)
- 7区 大塚良軌 (3年) (阿・白水出身)



▼各県代表選手が西京極陸上競技場(京都市)を一斉にスタート。(一区は岩見君)

▲14位でゴールする大塚良軌君(ゼッケン44)

## 県高校駅伝大会初優勝

平成16年11月6日



熊本県高校駅伝大会初優勝した陸上部(於KKWING)(向かって、左端が印南監督)

## 第17回 県高校総合文化祭



総文祭でのオープニングパレード(向かって右から2人目 石川校長)



上通りをパレードする本校バトン部



将棋部門で2年連続優勝した清田翔君(熊・託麻中出身)

## 躍進する国府高校運動部

(H16県総体～H17県総体)

サッカー部	女子バレーボール部
16 11 13 第83回全国高校サッカー選手権大会県予選 準優勝	16 6 13 第59回国民体育大会県予選 3位
17 1 30 県高校サッカー新人大会 準優勝	16 11 14 県高校バレーボール大会 ベスト8
17 2 20 第26回九州高等学校サッカー新人大会 ベスト8	17 4 17 高校バレーボール県協会長杯 3位
17 6 第33回県高校総体 準優勝	17 6 第33回県高校総体 ベスト8
陸上部	女子ハンドボール部
16 8 5 平16年度全国高校総体(中国04総体)男子5000m塚本祥也・岩見和明 1500m・3km障害後藤孝光 初優勝	16 6 20 全九州高校体育大会 優勝(2連覇)
16 11 6 県高校駅伝競走大会男子 初優勝	16 8 6 平16年度全国高校総体(中国04総体) 3位
16 12 26 全国高校駅伝競走大会(男子第55回) 初出場14位2時間6分30秒	16 10 27 第59回国体の国まごころ国体(埼玉国体) 準優勝
17 2 6 第50回西海駅伝競走大会 準優勝	17 1 9 第33回九州高校選抜ハンドボール選手権大会県予選 優勝
17 4 16 熊本市内高校陸上競技大会 1500m塚本祥也優勝	17 4 24 第55回全九州高校ハンドボール大会県予選 優勝
17 6 第33回県高校総体 6位内入賞9名	17 6 第33回県高校総体 優勝
女子ソフトボール部	男子バスケットボール部
16 6 13 第59回国民体育大会県予選 優勝	16 8 29 熊本県高校1年生バスケットボール大会 準優勝
16 9 5 県高校ソフトボール新人戦 準優勝	16 10 4 県総合バスケットボール選手権大会 ベスト4
16 11 7 第23回全国高校ソフトボール選抜大会県予選 優勝	16 11 21 第35回全国高校バスケットボール選抜優勝大会県予選 優勝
17 4 24 県高校ソフトボール選手権大会 優勝	16 12 24 第35回全国高校バスケットボール選抜優勝大会 連続6回出場
17 6 第33回県高校総体 3位	17 6 第33回県高校総体 3位
女子バスケットボール部	男子ハンドボール部
16 11 14 第56回全九州総合バスケットボール大会 準優勝	16 8 2 平16年度全国高校総体(中国04総体) 出場
16 11 21 第35回全国高校バスケットボール選抜優勝大会県予選 準優勝	17 1 9 第33回九州高校選抜ハンドボール選手権大会県予選 準優勝
17 1 16 県高校新人バスケットボール大会 準優勝	17 4 24 第55回全九州高校ハンドボール大会県予選 準優勝
17 4 17 南九州4県対抗バスケットボール選手権大会県予選 準優勝	17 6 第33回県高校総体 優勝
17 6 第33回県高校総体 準優勝	



# 筑波大学 茨城大学 福岡教育大学 熊本大学 熊本県立大学 をはじめ、253人が上級学校へ ★160人が実社会へ

本校は進路実現に向けて、進路セミナー、就職ガイダンス、進学ガイダンス、卒業生に聴く会、小論文講習会などを毎年開催し、生徒の進路に対する意識を高めています。平成17年度の主な進路先は次の通りです。

## 大学 87人

(国公立) 筑波大学 茨城大学 福岡教育大学 熊本大学 熊本県立大学  
(県外私立) 大東文化大学 拓殖大学 流通経済大学 東海大学 上武大学 中部大学 福岡大学 大谷女子大学 桃山学院大学 武庫川女子大学 九州共立大学 九州国際大学 九州産業大学 九州女子大学 久留米工業大学 西南学院大学 第一経済大学 第一福祉大学 別府大学 九州保健福祉大学 鹿児島国際大学 (県内私立) 熊本学園大学 九州看護福祉大学 尚綱大学 熊本保健科学大学 九州東海大学 崇城大学 九州ルーテル学院大学 平成音楽大学

## 短大・準大学 15人

九州職業能力開発大学校 熊本県立保育大学校 熊本県立技術短期大学校 尚綱短大 中九州短大 文化女子短大 武庫川女子短大 愛媛女子短大 第一保育短大 東筑紫短大 香蘭女子短大 熊本高等技術訓練校

## 専門学校等に151人進学

## 主な就職先

南日本銀行 鶴屋百貨店 イトーヨーカ堂 ホテルキャッスル ホテル日航 ホテルニューオータニ セレツソ大阪 トヨタ自動車 コムスン サンヤ保険 南国産産 ホームセンターサンコー サンドラッグストア リオチェーン 九電工 西日本電工 アイシン 野田市電子 熊本県果実農業協同組合連合会 九州警備保障 熊本紡績工業 東光石油 大和印刷所 はるおかスミミングスクール 島田製作所 トステム カットハウスモア TSUTAYA トヨタ自動車九州 西日本鉄道 熊青西九州青果 日本業務食品 カネハツ 博運社 熊本総合設計 九州産交観光 大阿蘇観光 名鉄西部観光バス 知多乗合 南九州ペプシコーラ 城南カントリークラブ 西原カントリー 鮮ど市場 香梅 反後屋 紅蘭亭 九州山本山 山口病院 熊本赤十字病院 森永歯科 谷川歯科 自衛官など

「目標は高く、最後まで諦めず」  
熊本大学工学部数理解析システム工学科  
三島 俊介(上・高島中出身)  
皆さんの中には、もう自分の進路先、目標を持っている人があると思います。明確な目標を持って下ろさず、目標が見つからないという思いもいると思います。私も大学の資料を見たり人に相談したりしていましたが、目標というものは決まらうと思っても簡単に決まるものではありません。そこで私はとりあえずの目標を決めることにしました。とりあえずの目標でもあるとはいってかかなり違いますが、途中で自分が将来やりたいことが見つかったらそれに向かって頑張ればよいので、今はまだ目標が見つからないという人はやってみてはどうでしょうか。目標を決める上で注意すべきことは、「目標を高めに設定する」ということです。「一度決めた目標は最後まで諦めない」ということ。途中でこの科目は難しいから捨てて他の科目で頑張ろうといったことやこれは難しいからひとつランクを下げようといったことを考えたら、後々後悔すると思いますので、先生たちと相談しながらがんばりたいと思います。これは大学や就職試験ばかりでなく、これからの人生にも言えることだと思います。  
これからは学校行事など忙しい中、勉強して嫌にならぬように、私みたいに浪人して親に迷惑を掛けずに済むように一生懸命に勉強して、焦らずマイペースで勉強頑張って下さい。  
(写真 向って右端が三島君)

## 「卒業生に聴く会」

期日 3月15日(火) (6時間目HR)を利用して  
実施場所 体育館



卒業生	進路先
清田 強志	自衛官航空曹候補学生
田中 恵	茨城大学教育学部学校教員養成課程
津田 彩乃	熊本県立技術短期大学校映像システム技術科
錦戸 亜紀	熊本大学外国語学部英米学科
阿部あゆみ	九州東海大学農学部応用動物学科
村上 大祐	九州看護福祉大学社会福祉学科
三島 俊介	熊本大学工学部数理解析システム工学科

新入生の宿泊研修

高校三年間を充実したものにするために、本校では毎年新入生の宿泊研修を実施して行われました。今年も下記の通り行われました。

情報処理科 4/18 4/20  
豊野少年自然の家  
普通科 4/14 4/16  
阿蘇青年の家  
商業科 4/14 4/16

宿泊研修に参加して  
情報処理科 一年二組 河村 可美  
熊 西原中出身  
今回の研修では、全体的に落ち着いて行動することができました。この三日間でたくさん学ぶものもありました。目上の方や、先生方に対する挨拶や礼儀、それに友達との輪も広がり、クラスの雰囲気もずいぶん良くなりました。  
集合時間については、五分前行動がなかなかできず、遅れてしまうこともありましたが私は改めて集団行動の難しさを実感しました。自分勝手に行動するのではなく、仲間と共に協力し合うことが大切だと思います。いろいろな失敗があったけれど逆にはいい結果になったと思います。それに、この天草青年の家で学んだことを生かして、これからの生活態度を見直すことが出来ると思います。いろいろな先生方に迷惑をかけてしまったけれど、この三日間は、みんなが協力して充実した生活を送れたと思います。本当に楽しくてとても思い出に残る研修ができました。本当にありがとうございました。

## 修学旅行 平成16年12月8日～12月4日5日

平成16年度の2年生の修学旅行は、従来の北海道スキー研修コースと中国海外研修コースに分かれて実施しました。(中国海外研修コースの主な見学場所は上海博物館、天安門広場、北京市求実学校訪問、雑技観賞(北京朝陽劇場)、万里の長城、明の十三陵等)今年の修学旅行(12月6日～10日までの4泊5日)は「中国海外」研修と「北海道スキー」研修を計画していましたが「中国海外」研修については、中国の状況を考慮して北海道スキー研修を検討中。

中国 北海道

万里の長城  
大通公園(札幌市)  
天安門広場  
北京市求実学校訪問  
富良野でのスキー研修

## 国府の強歩会

参加者  
1年 402人  
2年 417人  
3年 376人  
合計 1,195人



本校の創立は昭和16年5月18日。本校創立以来毎年実施している本校独自の伝統行事。今年で65回目。5月14日(土)午前7時30分1年は熊本市総合体育館前広場、2・3年生は江津湖中ノ島公園に集合。3年、1年、2年の順で出発。コースは昨年と同じ江津湖遊歩道～秋津～益城中前、益城町民グラウンド横、秋津川河川公園、富田農産、第二空港線、益城空港IC、陸上自衛隊前、県庁前、本校体育館前(28km)。最初のゴールは午前10時13分、最終到着午後2時40分。



## 強歩会の感想 「三年間完歩」

商業科 3年 藤森 由美 (熊・錦ヶ丘中出身)  
～中略 強歩会に参加した事によって、ただ足が強くなっただけではなく、忍耐力もついたように思います。(この国府高校で培った忍耐力と体力で心も体も丈夫になり)今後、社会人としてやっていく為に生かしていきたいです。  
強歩会での目標は、三年間完歩するという事だったので、目標達成が出来、嬉しかったです。  
強歩会で疲れて帰った時に、おにぎりを食べたらずごく美味しく感じました。保護者の方々や先生達の「おかえり」・「頑張ったね」という言葉で、やり遂げたという達成感がすごく湧きました。高校三年間のいい思い出になりました。



熊本県知事賞を受賞

今年三月の卒業生を代表して、在学中勉強にまたハンドボール部で活躍し、熊本県知事賞を受賞、筑波大学に合格した普通科の小松史果さん。全商検定一級に合格した下田美貴子さん、朝、夕の進学課外等に積極的に出席しながら、見事熊本県立大学に合格した普通科の上田岳大君に本校での思い出などを語ってもらいました。

卒業証書は各科の代表3名で受け取りました。



商業科代表の内藤由美子(熊・長嶺中出身)さん



普通科代表の松下純平(上・益城中出身)君



情報処理科代表の有田雅星(熊・出水中出身)君



平成17年3月卒業生一同の卒業記念品  
品目：電波掛時計74個  
各教室に掛けられている。

熊本県知事賞を受賞

普通科卒 筑波大学体育専門学群一年

小松 史果 天都呂々中出身

私が筑波大学に入学して一ヶ月が経ちました。ようやく学校生活や寮生活、部活動にも慣れてきました。何かと忙しい日々を過ごしています。筑波の体育専門学群は、保健体育教師やトレーナーに必要な知識を身につけるための授業が主です。心理学や健康科学、テニシングマッサーなど、幅広い分野で学ぶことができます。初めて習う内容ばかりなので難しいですが、新しい発見があって考え方が変わったものもあります。四年間できるような知識を身につけることができるとは思います。

ここからは高校時代のことを話します。私はハンドボール部に所属していました。はつきりしてハンドボール一色の三年間だったような気がします。でも自分なりに勉強もしています。できたつもりです。テスト前の勉強よりも日ごろの予・復習をしっかりしておいた方がいいと思います。このようなことを取りついても、受験勉強に関しては取りつかず、受験勉強に関しても取りつかず、試験日ギリギリまでかかってしまいました。大学を決めたのも遅かったのですが、試験が小論文、面接、実技の三つだったので少しのんびりしていたところもありました。夏休みぐらいから添削指導を受けました。インターハイなどもあり、本格的に始めたのは二年期に入ってからです。小論文の書き方や体育に関する用語を一から勉強したり、新聞を読み始めたりと、できることは慌ててやりました。私は

人前に出て話をするのが苦手なので面接練習なども苦痛でした。校長先生やたくさんの先生方にお世話になって見事に試験を突破することができました。三年生でまだ始めていない人は、今すぐ始めておいたほうがいいです。一、二年生は今から少しずつ始めておいて間違いないのはありません。自分も一番何をしたかはいくらも覚えていません。その目標に向かって頑張ってきた先生やたくさんの先生方にお世話になって見事に試験を突破することができました。



熊本県知事賞を受賞した小松史果さん

全商検定五種目一級合格

情報処理科卒 海上自衛隊

佐土原 聡志 熊本東町中出身

私が熊本国府高校を卒業して、もう二ヶ月も経ちました。この前まで通っていた熊本国府高校で過ごした三年間の事が、昨日の事のように思い出され懐かしさを感じます。

国府高校での私の目標は、中学の時に疎かになっていた勉強を真面目にする事と、高校三年間を無遅刻無欠席でやり通す事でした。無遅刻無欠席は高校三年の春に達成して、その目標は達成する事が出来ませんでした。そして、もう一つの目標は、自分なりに達成出来たと思います。

私には、国府高校三年間のクラスの成績と、検定で全商検定五種目一級を成し遂げることが出来たからです。検定では、各教科の先生方に、非常に理解するまで教えてもらい、そのこ



五種目一級合格した佐土原聡志君

とで、努力することは大切だと感じるようになりました。先生方も、努力している生徒や頑張っている生徒には特に丁寧に教えて下さっていました。在学中に努力して下さったことに感謝したいと思います。努力してれば、かならず自分自身に戻ってきます。皆さんも努力するの大切さを理解し、他の人よりも努力して、国府高校での生活を楽しむ切っ掛けとして、私は、今勤めている海上自衛隊佐土原保教育隊で、国府高校での生活について話したいと思います。

国府高校を卒業してもう三月近く過ぎました。大学生活にも慣れてきたところです。大学は高校のときと違って時間割も自分で決めなければならない。講義に出る出る、宿題をするのかしないかなど全部、自分の意思で決めることができ、先生がやってくれることではありません。自分でしっかりとやる、というのにも慣れてきました。自分では遊ばない、という人もいますが、実際はそうではありません。遊ばないと思えばいくらでも遊べます。その代わり後々自分が苦労するだけ、結果、留年するなんてことになるか、せうか、頑張る大学に入学できなかったら、その努力を無駄にしてしまう、大学でしっかり学ぼうという気持ちを持つようには心掛けて下さい。

最後の一年という、受験生のみなさんへ二般入試で受けようと思っている人は、周りの人達(就職や推薦の人が先に来た)は、周りの人達と比べて、自分が先に来たという焦りを感じてしまいがちですが、周りに流されないよう、しっかりと受験に向けて頑張りたいです。あとこれは就職する人にも言えるのですが、本番ではリラックスして受けられるよう、緊張しすぎないように、日頃の成果をしっかりと出して欲しいと思います。

これから大変になってくると思いますが、体調管理に気を付けて頑張ってください。高校生活を十分楽しんで、卒業まで頑張ってください。

学校法人泉心学園理事長賞を受賞

商業科卒 熊本学園大学商業部一年

下田 美貴子 熊・龍田中出身

私は、今年の春に熊本学園大学に入学しました。慣れない環境でとまどったりすることがありますが、国府高校を一緒に卒業した友達も頑張っているのが、私も頑張ろうと思っています。高校に入学した頃の私は、大学に行きたいとは全然思っていなかった。専門学校に行くのが就職しよう」と考えていました。でも私は将来の夢ややりたい仕事がよくわかりませんでした。そんな状態で専門学校や就職に簡単に決めてしまわなう。今では太りに入学できてよかったと思います。大学の四年間の中でいろいろな仕事を経験したり、見たり聞いたりして、自分の将来について真剣に考えるようになったと思っています。

私は、勉強が好きではなかった。家で机にむかってもすぐ集中力がなくなり、勉強をやる気もありません。でも定期試験で頑張ることをあきらめなくなりました。でも、あきらめて勉強し、たくさん取りたいと思っていた検定も、簡単に取れるものではなく、定期試験も教科が多くて、簡単ではありませんでした。検定や定期試験の前には、家で計画を立て、何度も問題を解いて勉強しました。

私は、勉強が好きではなかった。家で机にむかってもすぐ集中力がなくなり、勉強をやる気もありません。でも定期試験で頑張ることをあきらめなくなりました。でも、あきらめて勉強し、たくさん取りたいと思っていた検定も、簡単に取れるものではなく、定期試験も教科が多くて、簡単ではありませんでした。検定や定期試験の前には、家で計画を立て、何度も問題を解いて勉強しました。

私は、勉強が好きではなかった。家で机にむかってもすぐ集中力がなくなり、勉強をやる気もありません。でも定期試験で頑張ることをあきらめなくなりました。でも、あきらめて勉強し、たくさん取りたいと思っていた検定も、簡単に取れるものではなく、定期試験も教科が多くて、簡単ではありませんでした。検定や定期試験の前には、家で計画を立て、何度も問題を解いて勉強しました。

私は、勉強が好きではなかった。家で机にむかってもすぐ集中力がなくなり、勉強をやる気もありません。でも定期試験で頑張ることをあきらめなくなりました。でも、あきらめて勉強し、たくさん取りたいと思っていた検定も、簡単に取れるものではなく、定期試験も教科が多くて、簡単ではありませんでした。検定や定期試験の前には、家で計画を立て、何度も問題を解いて勉強しました。

私は、勉強が好きではなかった。家で机にむかってもすぐ集中力がなくなり、勉強をやる気もありません。でも定期試験で頑張ることをあきらめなくなりました。でも、あきらめて勉強し、たくさん取りたいと思っていた検定も、簡単に取れるものではなく、定期試験も教科が多くて、簡単ではありませんでした。検定や定期試験の前には、家で計画を立て、何度も問題を解いて勉強しました。

私は、勉強が好きではなかった。家で机にむかってもすぐ集中力がなくなり、勉強をやる気もありません。でも定期試験で頑張ることをあきらめなくなりました。でも、あきらめて勉強し、たくさん取りたいと思っていた検定も、簡単に取れるものではなく、定期試験も教科が多くて、簡単ではありませんでした。検定や定期試験の前には、家で計画を立て、何度も問題を解いて勉強しました。

私は、勉強が好きではなかった。家で机にむかってもすぐ集中力がなくなり、勉強をやる気もありません。でも定期試験で頑張ることをあきらめなくなりました。でも、あきらめて勉強し、たくさん取りたいと思っていた検定も、簡単に取れるものではなく、定期試験も教科が多くて、簡単ではありませんでした。検定や定期試験の前には、家で計画を立て、何度も問題を解いて勉強しました。

「高校生活を振り返る」

普通科卒 熊本県立大学総合管理理学部一年

上田 岳大 上・木山中出身

国府高校を卒業してもう三月近く過ぎました。大学生活にも慣れてきたところです。大学は高校のときと違って時間割も自分で決めなければならない。講義に出る出る、宿題をするのかしないかなど全部、自分の意思で決めることができ、先生がやってくれることではありません。自分でしっかりとやる、というのにも慣れてきました。自分では遊ばない、という人もいますが、実際はそうではありません。遊ばないと思えばいくらでも遊べます。その代わり後々自分が苦労するだけ、結果、留年するなんてことになるか、せうか、頑張る大学に入学できなかったら、その努力を無駄にしてしまう、大学でしっかり学ぼうという気持ちを持つようには心掛けて下さい。

私は、勉強が好きではなかった。家で机にむかってもすぐ集中力がなくなり、勉強をやる気もありません。でも定期試験で頑張ることをあきらめなくなりました。でも、あきらめて勉強し、たくさん取りたいと思っていた検定も、簡単に取れるものではなく、定期試験も教科が多くて、簡単ではありませんでした。検定や定期試験の前には、家で計画を立て、何度も問題を解いて勉強しました。

私は、勉強が好きではなかった。家で机にむかってもすぐ集中力がなくなり、勉強をやる気もありません。でも定期試験で頑張ることをあきらめなくなりました。でも、あきらめて勉強し、たくさん取りたいと思っていた検定も、簡単に取れるものではなく、定期試験も教科が多くて、簡単ではありませんでした。検定や定期試験の前には、家で計画を立て、何度も問題を解いて勉強しました。

私は、勉強が好きではなかった。家で机にむかってもすぐ集中力がなくなり、勉強をやる気もありません。でも定期試験で頑張ることをあきらめなくなりました。でも、あきらめて勉強し、たくさん取りたいと思っていた検定も、簡単に取れるものではなく、定期試験も教科が多くて、簡単ではありませんでした。検定や定期試験の前には、家で計画を立て、何度も問題を解いて勉強しました。

私は、勉強が好きではなかった。家で机にむかってもすぐ集中力がなくなり、勉強をやる気もありません。でも定期試験で頑張ることをあきらめなくなりました。でも、あきらめて勉強し、たくさん取りたいと思っていた検定も、簡単に取れるものではなく、定期試験も教科が多くて、簡単ではありませんでした。検定や定期試験の前には、家で計画を立て、何度も問題を解いて勉強しました。

私は、勉強が好きではなかった。家で机にむかってもすぐ集中力がなくなり、勉強をやる気もありません。でも定期試験で頑張ることをあきらめなくなりました。でも、あきらめて勉強し、たくさん取りたいと思っていた検定も、簡単に取れるものではなく、定期試験も教科が多くて、簡単ではありませんでした。検定や定期試験の前には、家で計画を立て、何度も問題を解いて勉強しました。

私は、勉強が好きではなかった。家で机にむかってもすぐ集中力がなくなり、勉強をやる気もありません。でも定期試験で頑張ることをあきらめなくなりました。でも、あきらめて勉強し、たくさん取りたいと思っていた検定も、簡単に取れるものではなく、定期試験も教科が多くて、簡単ではありませんでした。検定や定期試験の前には、家で計画を立て、何度も問題を解いて勉強しました。

私は、勉強が好きではなかった。家で机にむかってもすぐ集中力がなくなり、勉強をやる気もありません。でも定期試験で頑張ることをあきらめなくなりました。でも、あきらめて勉強し、たくさん取りたいと思っていた検定も、簡単に取れるものではなく、定期試験も教科が多くて、簡単ではありませんでした。検定や定期試験の前には、家で計画を立て、何度も問題を解いて勉強しました。

熊本国府高校の「一日体験入学」
今年も下記の通り「一日体験入学」を開催します。商業科・情報処理科・普通科がある本校の「一日体験入学」は今後の進路を考える皆さんに、友達も誘って気軽に参加して下さい。
日時：平成17年7月23日(土) (受付 8時10分~8時50分) (体験入学 8時50分~12時30分)
内容：パソコン実習、礼法教育の体験、ビデオによる学校紹介、校内見学等
対象者：中学3年生、先生、保護者の方もどうぞ

芸術鑑賞 映画「聞こゆるや」 H16.10.30
本校卒業生(H16.3卒)の太田強志君(左) (益城中出身)が主役の映画「聞こゆるや」を全学年、体育館で観賞

今年卒業の甲斐麻美さんがテレビ朝日系放送の魔法戦隊マジレンジャーに出演中
マジレンジャー役で出演中の甲斐麻美さん(熊・長嶺中出身)
「毎週日曜日朝7時30分~8時 全国テレビ朝日系で放送中」
著作権：©2005テレビ朝日・東映AG・東映

今年卒業の藤本康太君が「セレッソ大阪」に入団
Jリーグチーム「セレッソ大阪」と入団契約。本校校長室で記念撮影。中央が藤本康太君(上・甲佐中出身)